

ウクライナ危機に 乗じた戦争への道 断じて許さじ！

“自衛隊員の命も守り抜く政治の責任”

ウクライナ支援募金

2万832円を送金

この間、日本共産党甲良町支部が取り組んだウクライナ支援募金2万832円を4月18日、下記の日本共産党中央委員会に送金しました。送った募金は同中央委員会を通じて、全額が国連難民高等弁務官事務所、国連児童基金に届けられます。

ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

ウクライナ支援募金にご協力を
日本共産党中央委員会

募金は、全額を国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）、国連児童基金（ユニセフ）に届け、ウクライナの人々への支援に充てます。

【郵便振替】
▽口座番号 00170-7-98422
▽加入者名 日本共産党中央委員会
＊通信欄に「ウクライナ募金」と明記してください。
手数料はご負担願います。

甲良民報

2022年4月24日 853号
発行責任：日本共産党甲良町議員
連絡：甲良町在士373（西澤）
Tel：38-4949 Fax：38-2242



「ロシアはただちに侵略やめよ！戦争する日本にはならない」と訴える石堂さん＝4月22日・長寺ミニ公園前

憲法9条活かした ねばり強い外交を 石堂氏 熱く訴え

4月22日、石堂あつ参議院選挙予定候補者甲良町入り。西澤議員と山光雄さんが同行し、長ミニ公園 由本米穀さん側）と甲良町役場前の2所で初夏の陽ざしを浴びて、憲法9条を活かし、

ばり強く平和外交を展開すべき」などと熱く訴え、12人の町民と訪問。対しました。

▼石堂さんの訴えを聞いていた女性は「国民はちろん、自衛隊員の命も

る責任が政治の重大な役割だ、と話されたのがとても良かったし、感動しました」と話し、夏の参議院選挙で日本共産党が前進するよう期待を寄せ

ていただきました。

▼また、別の女性は「プーチンの狂気で世界がでんぐり返っているときや、共産党にがんばってほしい。日本が戦争の道に行ったら絶対アカン！」と力説してくれました。

税金は厳正に徴収管 理されなけ ればならな い」

22日、大津地方裁判所にて税金裁判が開かれました。

この裁判は、町長らが、税金横領事件による町の税務システムの混乱などを理由に平成28年度と29年度分で2千万円超の不当・不法な不納欠損処理税金の徴収権を放棄する手続きを行い、町に損害を生じさせたとして原告18人代表山田裕康議員が提訴しているもの。

この日は、21日付にて提出された被告側の準備書面（内容は未読）が原告代理人に渡され、今後の進行方向を裁判長が提起。原告代理人の湯川弁護士は今までの被告主張を分析し、新たな証拠書類も精査し、原告の主張を展開する予定と表明しました。

▼次回の期日は6月17日0時30分・大津也

ご相談・ご要望をどうぞ。 ☆くらし・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38-4949 丸山光雄 38-3123
©日本共産党の見解を紹介します。メール shigakoura.jcp@ares.eonet.ne.jp ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】